

平成30年度基金の状況

1 設置目的

錦町では、法律や条例に基づき、8基金（定額運用基金を除く）を設置し、それぞれの目的に即し、積み立てや取崩しを行っています。

番号	基金の名称	設置目的
1	財政調整基金	年度間の財源の不均衡を調整するため
2	減債基金	地方債の償還に必要な財源を確保するため
3	社会福祉振興基金	社会福祉や保健施設の整備のため
4	ふるさと錦ゆかり基金	地域づくり参加の寄附金（ふるさと納税）
5	公共施設整備基金	公共施設の整備のため
6	農業安心基金	家畜等の伝染病や自然災害等の被害防止支援のため
7	川辺川土地改良事業基金	川辺川土地改良事業の整備のため
8	ふるさと水と土保全基金	土地改良施設機能による集落共同活動の推進のため

2 平成30年度末の残高及び活用状況

平成30年度末の基金残高は19億521万9千円で、平成29年度末残高より5,867万3千円増加（約3%増加）しました。

（単位：千円）

番号	基金の名称	平成29年度末残高 A	積立額 B	取崩額 C	平成30年度末残高 A+B-C	基金の活用状況（取崩額の使い道）
1	財政調整基金	1,401,837	37,814	39,375	1,400,276	収支均衡を図るため、一般会計に繰入
2	減債基金	30,116	11	0	30,127	
3	社会福祉振興基金	34,781	13	0	34,794	
4	ふるさと錦ゆかり基金	57,139	85,284	54,000	88,423	寄附者が指定した使途に属する事業に活用
5	公共施設整備基金	262,606	72,023	43,115	291,514	国体記念運動公園園路改修事業、町道改良事業に活用
6	農業安心基金	10,039	4	0	10,043	
7	川辺川土地改良事業基金	40,028	14	0	40,042	
8	ふるさと水と土保全基金	10,000	0	0	10,000	
	計	1,846,546	195,163	136,490	1,905,219	